



わいわい文庫

～マルチメディア DAISY 図書～
2021 Chatty Book Express 版

このディスク(CD・DVD)が使えるパソコン：
Windows (8.1, 10)

このディスクは
Chatty Book Express
を付加していますので

**Windows パソコンに挿入するだけで
自動的に起動します**

1. 図書を開く

① ディスクをパソコンのドライブに入れます

Windows10 では、

ディスクの読み込み後、モニター画面右下に、下記表示が現れますので、左クリックして下さい。

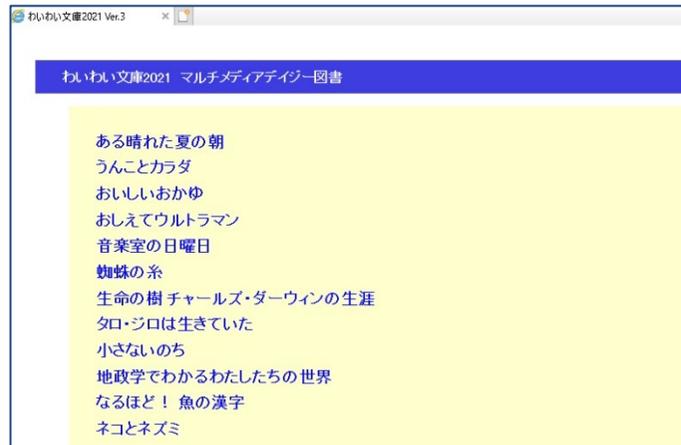
DVD RW ドライブ (F:) WAIWAI2021V3
選択して、このディスク に対して行う操作を選んでください。

次に表示される画面から、
マルチメディアデジター図書 を左クリック
すると②の図書リストが表示されます。

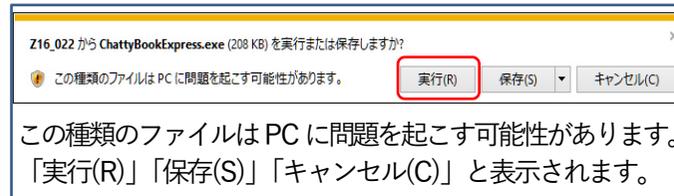


アクティブコンテンツについて注意が表示されることがありますが、実行を許可して進んでください。

②図書リストから読みたい書名を選択



読みたい書名を左クリックして下さい。



「実行(R)」を左クリックして下さい。

Chatty Book Express が起動して、読書が開始できます。

③ 自動再生されないパソコンは

PCを開き、



ディスクドライブを左ダブルクリックして下さい。

②の図書リストが表示されます。

図書リストが表示されない場合は、**Web ブラウザ「Internet Explorer 11」**を起動後、メニューバーの「ファイル」→「開く(Ctrl+O)」で、「参照」から、ディスク内の「readme.html」を選択して「開く」→「OK」で表示して下さい。

【他の本を開いて読むには】

今読んでいる本の画面右上 × を左クリックまたは「ファイル」→「終了(Ctrl+F4)」で終了します。
図書リストから新しい本を選んで下さい。

2. その他のソフトで読む

DAISY 2.02 規格が再生可能なソフトや機器で読むことができます。

日本障害者リハビリテーション協会のウェブサイト
「エンジョイ・デジター」

<https://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/index.html>
内の

「ソフトウェア」→「再生用ソフトウェア」に
情報が掲載されています。

3. 快適に使うために

特に長編の作品は、CD から起動するのに時間がかかります。一度、パソコンのハードディスクに保存すれば、次からは速やかに読書を楽しめます。

【わいわい文庫こんな使い方もできます】の
「3.パソコンのハードディスクに保存して使いたい」
をご参照ください。

ディスク内には、

「最初にお読みください」(必ずお読み下さい。)
「わいわい文庫基本操作」(PDF形式の説明書です。)
が納めてあります。

ディスクドライブを右クリックして、一覧の

*最初にお読みください

*わいわい文庫基本操作

を選ぶと、各ファイルが開きます。

公益財団法人 伊藤忠記念財団
電子図書普及事業部

電話 : 03-3497-2652
FAX : 03-3470-3517
E-Mail : bf-book@itc-zaidan.or.jp
ホームページ : <https://www.itc-zaidan.or.jp>

わいわい文庫の基本操作(パソコンで使用する場合)



2015年版 Ver.BLUE 「ももたろう」 文: 浜なつ子 絵: よこやまようへい

① 再生・一時停止



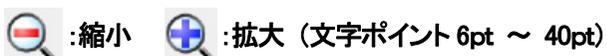
② フレーズ移動 (ハイライトしている所)



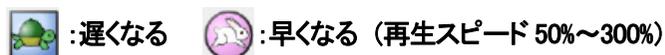
③ 目次・ページ移動



④ 文字等の拡大縮小



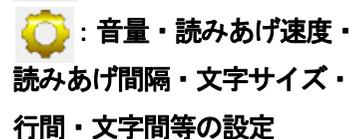
⑤ 再生スピードの変更



⑥ 色の変更



⑦ 設定

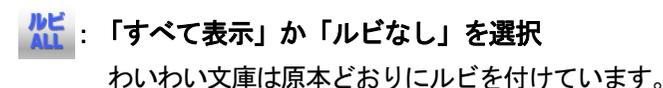


スクロールで音声停止:
「する」の設定で再生すると、マウスをスクロールすることで、一時停止ができる。

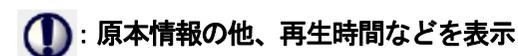
⑧ 読みの切替



⑨ ルビ



⑩ 書誌情報



⑪ 目次・ページの切替 : 「目次」・「ページ」を押すと表示が変わる。

縦書き作品では このアイコンが表示される。押すと横書き表示に変わる。

読み終わったら : 画面右上× を左クリック
または「ファイル」→「終了(Ctrl+F4)」で作品を閉じる。

このわいわい文庫基本操作は、ディスク内に PDF ファイル形式で納めてあります。コンピュータ(PC)を開き、ディスクドライブを右クリックして、一覧の中の *わいわい文庫基本操作 を左クリックすると開くことができます。